

留学予定者の新型コロナワクチン接種について

教頭 鈴木 啓之

従来、留学予定の高校生への新型コロナワクチン接種（大学拠点接種）は、18歳以上に限定されていましたが、8月3日より接種対象年齢が、12歳以上に引き下げられ、利用しやすくなりましたのでご案内します。大学拠点接種の会場で発行される「接種記録書」のイメージを文部科学省にメール送信することで、文部科学省「接種記録保有証明（英語）」の発行を受けることができます。

※ すでに他の方法で接種し「予防接種済証」を有している方も、図中の要件を満たせば文部科学省への申請により、「接種記録保有証明（英語）」の発行を受けることができます。

詳しい内容、提出書類、接種会場および「ワクチン接種案内申請書」の入手は、文部科学省Webサイトをご覧ください

https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00137.html



■ ワクチンの種類と特徴

- ・ 武田／モデルナ社のワクチン（mRNA タイプ）
- ・ 1回目の接種後、通常、4週間の間隔で2回目の接種を受けること
- ・ 十分な免疫が確認されるのは2回目の接種を受けてから2週間以降とされている
- ・ 主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等がある

■ 接種会場・予約

- ・ 文部科学省の事業「大学等における学生・教職員等を対象とするワクチン接種（大学拠点接種）」で接種を受けます。
- ・ 文部科学省から接種会場の割り振り結果をメールで通知されます。
- ・ 割り振られた接種会場が指定する予約方法により、各自で予約します。

